

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年7月21日(2011.7.21)

【公表番号】特表2010-521084(P2010-521084A)

【公表日】平成22年6月17日(2010.6.17)

【年通号数】公開・登録公報2010-024

【出願番号】特願2009-551095(P2009-551095)

【国際特許分類】

H 04 M 3/00 (2006.01)

H 04 L 12/56 (2006.01)

H 04 L 12/66 (2006.01)

【F I】

H 04 M 3/00 B

H 04 L 12/56 A

H 04 L 12/66 C

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】呼制御方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

端末装置によって、回線交換ドメインアダプタとの間に回線交換呼レッグを確立すること、

前記回線交換ドメインアダプタによって、パケット交換ドメインサーバの制御の下で、第2のパーティとの間にパケット交換呼レッグを確立することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記端末装置との間の前記回線交換呼レッグと前記第2のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することにより、前記端末装置と前記第2のパーティとの間に呼接続を確立することと、

前記パケット交換ドメインサーバによって、第3のパーティによって前記端末装置へ送信された呼要求を受信して、前記呼要求を前記回線交換ドメインアダプタへ転送することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記呼要求を、前記端末装置へ配信することと、

前記端末装置によって、前記回線交換ドメインアダプタへの前記呼要求を受け取るための応答を送信すること、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記応答を受信し、前記第2のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記パケット交換ドメインサーバの制御下で、前記第3のパーティとの間に前記パケット交換呼レッグを確立することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記回線交換呼レッグと、前記第3のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することにより、前記端末装置と前記第3のパーティとの間に呼接続を確立することと、

を含む呼制御方法。

【請求項2】

前記回線交換ドメインアダプタによって前記端末装置への呼要求を配信することは、
前記回線交換ドメインアダプタによって、前記パケット交換アクセスマッシュトワーク又は
回線交換アクセスマッシュトワークを介して呼転送要求を配信すること、を含み、

前記端末装置によって、前記呼要求を受け取るための応答を前記回線交換ドメインアダ
プタへ送信することは、

前記端末装置によって、前記呼要求を受け取るための応答を前記回線交換ドメインアダ
プタへ送信すること、

を含む、請求項1に記載の呼制御方法。

【請求項3】

前記端末装置によって、前記回線交換ドメインアダプタに、呼を再開するように要求す
ることと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記第3のパーティとの間の前記パケット交
換呼レッグを保留することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記回線交換呼レッグと前記第2のパーティ
との間の前記パケット交換呼レッグとを結合することによって、前記端末装置と前記第2
のパーティとの間に呼接続を再開することと、

を更に含む、請求項1又は2に記載の呼制御方法。

【請求項4】

前記端末装置によって、前記回線交換ドメインアダプタに、呼を再開するように要求す
ることは、

前記端末装置によって、パケット交換アクセスマッシュトワーク又は回線交換アクセスマッシュ
トワークを介して、前記呼再開要求を前記回線交換ドメインアダプタに送信することを含
む、請求項3に記載の呼制御方法。

【請求項5】

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記パケット交換ドメインサーバの制御の下
で、第3のパーティとの間に前記パケット交換呼レッグを確立した後に、

前記端末装置によって、呼転送要求を前記回線交換ドメインアダプタに送信することと
、

前記回線交換ドメインアダプタによって、呼接続を確立するように前記第2のパーティ
と前記第3のパーティとを制御することと、

を更に含む、請求項1記載の呼制御方法。

【請求項6】

前記第2のパーティによって、前記第3のパーティとの間の呼接続を確立した後に、
前記回線交換ドメインアダプタと前記端末装置との間の前記回線交換呼レッグを解放す
ることを更に含む、請求項5に記載の呼制御方法。

【請求項7】

前記端末装置によって、前記呼転送要求を前記回線交換ドメインアダプタに送信するこ
とは、

前記端末装置によって、パケット交換アクセスマッシュトワーク又は回線交換アクセスマッシュ
トワークを介して前記呼転送要求を送信することを含む、請求項5に記載の呼制御方法。

【請求項8】

前記回線交換ドメインアダプタによって、呼接続を確立するように前記第2のパーティ
と前記第3のパーティとを制御する前に、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記第3のパーティとの間の前記パケット交
換呼レッグを保留することを更に含む、請求項5に記載の呼制御方法。